

北海道新幹線の早期開業に関する

要 望 書

平成 26 年 11 月

北海道新幹線建設促進関係自治体連絡協議会

北海道新幹線の早期開業に関する要望

北海道新幹線は、札幌から鹿児島までの主要都市間が新幹線で結ばれ、我が国の高速交通網における基軸が形成されることによって、リスク分散型のネットワークの構築による災害に強い国土形成に寄与する、21世紀の我が国の発展に欠かすことのできない社会資本となるものであります。

また、首都圏はもとより、東北、北関東圏との新たな文化・経済交流を促進するとともに、道内経済を活性化するものであり、より一層魅力と活力に満ちあふれた北海道を築き上げ、北日本ひいては日本全体の経済発展にも大きく寄与するものであります。

我々、北海道新幹線沿線に位置する自治体は、平成18年5月に「北海道新幹線建設促進関係自治体連絡協議会」を設立し、全線の早期開業に向けて活動を行ってきたところです。

現在、整備新幹線に係る政府・与党ワーキンググループにおいて、開業時期の前倒しについて検討されているところでありますが、我々関係自治体としても、関係機関との連携のもと、1日も早い全線開業に向け、積極的に取り組んでまいり所存であります。

つきましては、北海道民の念願であります北海道新幹線の1日も早い全線開業のため、次の事項について特段のご配慮をお願いいたします。

記

- 一. 北海道新幹線全線の早期完成
- 一. 工期短縮に向けた建設財源の確保及び地方負担に対する財源措置の拡充
- 一. 全ダイヤの高速走行実現に向けた青函共用走行問題の早期の抜本的解決

平成 26 年 11 月 21 日

北海道新幹線建設促進関係自治体連絡協議会

会 長 札幌市長 上田 文雄

副会長 北斗市長 高谷 寿峰

小樽市長 中松 義治

倶知安町長 福島 世二

長万部町長 木幡 正志

八雲町長 岩村 克詔

七飯町長 中宮 安一

函館市長 工藤 壽樹

木古内町長 大森伊佐緒